

大和市太極拳協会 NEWS

<http://www.geocities.jp/yamatotaichi1980/>

武術太極拳フェスティバル in 神奈川

1月13日、横浜国際プールにて第23回神奈川県フェスティバルが開催されました。3,000人を超える参加人数となり、当協会は260人による徒手表演と90人による剣表演の2種類を披露しました。



「友愛をつなげよう」徒手表演の雄姿



「笑顔で楽しく」32式剣・42式剣の表演

2013年度技能検定試験合格者

初段合格者13名（敬称略）

同好会・・阿部律子 影山博 野崎秀玄
中央林間・・斉藤和子 つきみ野拳周会・・
樋田誠 下鶴間・・林ミチ子 渋谷・・
細野美知代 丸山千代子 南林間・・
森田富美子 太極拳十二・・八塚茂樹
下福青空会・・鈴木祥子 拳竜会・・
長谷川文夫 上草柳・・太鼓ヨシエ

後期2～5級合格者（敬称略）

2級4名 同好会・・中川定雄
西鶴間・・吉田健太郎 黒澤美智子
南林間・・平島香
3級8名 同好会・・志田聡 中央林間・・
加賀良子 桜丘・・伊藤和廣 西鶴間・・
庄司節子 下鶴間・・小林照子 上草柳・・
石川千浪 石谷政子 勝木敏美
4級7名 同好会・・林弘美 角田敏郎
桜丘・・國井光子 大橋恒子 渋谷・・
岩村夏江 清水加代子 越川かおる
5級4名 同好会・・吉本悦
西鶴間・・廣瀬伸吉郎 井原ヨシ子
渋谷・・忍見勝宏



三段合格おめでとうございます

2013年度の三段検定合格の小須田正孝さん（同好会）、岩田弘子さん（林間）から喜びの声をお寄せいただきましたのでご紹介します。

なお、椎名紀子さん（中央林間）、桑原信一さん（下鶴間）は次号で紹介いたします。

「三段は拓いている”道”との交点」

・・・小須田正孝

<たとえば・・・>

カラダの部位、部分部分をただ緩めても何もできません。何故そこを”緩める”か分からずに、また分かったと仮定し”見せかけ”でカラダを緩めたり”緩め方”をたくさん知っても、その”見せかけ”で一通り套路ができて、残念ながら自分ひとりでその”道”の先を拓いていくことがありません。拓いていくとは、共通しているシンプルな感覚を応用して自分で拓いていくことです。

私は毎週四ツ谷の推手講習に通っており、導きだしつつある”道”ができる方向があります。自分内部で体感するこの方向と感覚とを研ぎ澄まし”遊び”で進化させ、かつ修正をし続けています。<それは・・・>

①（自分）両足裏+（相手）両足裏+「（相手）頭透抜け無限先一点」の目標の3点を接点に、頭頂を”実足”に（優しくやさしく）乗せ、弓と弦ができます。

②両肩が無くなるため、円當主導の含胸（弓）／正中線（弦）だけの世界の錯覚へ→「（自分）両足裏から（相手）両足裏に向けてケイを送る」のを”落着き”で送るのです。

③送るケイは心からの”落着き”を利用し、丹田+命門をたるませて自分と相手を巻込み一体化し、カラダの裾野に360°広げ緩め膨張する錯覚をす

る（又はさせてあげる）こと。

（※一体化とは相手の気持ちを見抜き尊重し共に楽しむことです）これが全てですが言葉で書くからたいへん面倒です。感覚では実にシンプルなこと。応用するのに足裏とカラダの縦（タテ）ケイを総動員して相手の部位を崩す（崩される）ことが実現できた一瞬を→カラダの部位で緩んだプロセスを瞬間に思い出したときに初めて”日本武連の説明書通り”プロセス通りだったことが体感で気づかされるはず。大天才・石原先生だからこそが導きだしたプロセス。

残念ながらこれをロボットのように順番にカラダ部位を操作したり、意味が分からずに部位だけ緩めても迷走するだけ。そして必ず相手が居てこそ感じ取れるのです。このケイが実現できたときの相手も自分も気持ち良さは最高です。しかも”その感覚に気づく”柔らかい感覚は努力が要りません。

「三段に合格して」・・・岩田弘子

合格のお知らせを頂いた時、すぐには信じられませんでした。ここまで導いて下さった先生、いろいろアドバイスして下さった先輩、サークルの皆さん、感謝の気持ちで一杯です。心より、ありがとうございました。

鬆腰・鬆胯・虚領頂勁・踏実・・・まだまだできないことばかりです。初心に戻り、より深く学び直したいと思います。これからも宜しくお願いたします。



クラブ便り～私達のクラブは今！

林間拳竜会

林間拳竜会の名前は、林間学習センターで活動し、金井先生の干支・竜にちなみ名づけました。

体験教室を経て平成19年に日曜教室、翌年に木曜教室を設けました。昨年入会した会員から、有段者まで楽しく練習しています。

練習内容は、準備運動・練功・入門・初級・24式を行い、その後先生から、個々の注意やポイントを教えて頂きます。日曜教室では、呉式も練習しています。大和市のフェスティバルで、仲間の表演を見て、自分達も呉式でフェスティバルに参加したいと要望したからです。みんなの熱意と先生の熱心な指導もあり、晴れて今年のフェスティバルで表演することができました。木曜教室では、総合・32式剣・42式剣を練習しています。また、新しく入会した会員には、有段者が套路を共に行い、みんなと一緒に太極拳が楽しめるようにしています。

悲しい出来事もありました。金井先生と共に当クラブを生み、育ててくれた三浦講師が1月、突然亡くなられたからです。悲しみを乗り越え、みんなで頑張っ行ってこうと話し合いました。今後とも宜しく願いいたします。(記：小原)



林間拳竜会の皆さん

深見ゆりクラブ

太極拳を通じて、人との出会いを大切に相互の親睦を図り、心身ともに健康の増進を「モットー」に、平成18年4月1日に発足いたしました。

会員は60歳前後から80歳前後と幅広い階層が25人おり、練習は毎週水曜日午前10時から2時間、講師・中尾先生の指導の下に「深見北コミセン」で行っております。

練習の目的は、太極拳の技量の向上はもちろん

ですが、相互の親睦を深めることにもおもむきを置いておりますことから、笑顔・笑顔の穏やかな雰囲気の中で楽しくやっております、会員の健康もすこぶる良くなってまいりました。

練習後のカラオケ付食事会、技量の向上と親睦を深める研修旅行、県・市のフェスティバルやコミセン祭りでの表演など活動の輪(和)を広げております。今後も皆さまのご指導、ご鞭撻の程を宜しく願いいたします。(記：池田)



深見ゆりクラブの皆さん

次回の「クラブ便り」は今回紙面の関係上掲載できなかった下福育空会と協会で最も新しい上草柳オーロラクラブです。

第39回スポーツ人の集い

2月11日、大和市体育協会主催「スポーツ人の集い」が大和市保健福祉センターにて開催され、当協会理事の田波浩子さんが大和市体育協会功労賞を受賞されました。おめでとうございます。



来年度主要行事予定

大和市太極拳選手権大会：6月22日(日)
大和市太極拳フェスティバル：9月14日(日)
神奈川県太極拳フェスティバル：1月10日(土)
神奈川県太極拳選手権大会：3月8日(日)

発行 大和市太極拳協会
理事長 椎名功
編集 広報委員会(延原、多田)